

第35回 ふれあいもりやま展 受賞作品 【詩の部】

学校名・学年は 2026年2月現在



物部小学校2年
とみえ ひなさん

やさしい友だち

とみえ ひな

友だちは やさしい
どこでも えがお
アハハとあらって楽しいね

友だちと けんかは

するけれど すぐなかなおり
アハハとあらって楽しいね



言葉を出すその前に

加島 有紗

言葉を出すその前に
言われたらどう思うか考えて
人の心は何気なく発した言葉できずつくから
自分が言わていやなら言わないで
相手の気持ちを想像して
自分が言わていやなら言わないで
優しい言葉を探してみよう
相手の心を傷つける前に
言葉の出し方も考えよう
いやな言葉を出してしまっても
戻すことはできないから
優しい言葉をたくさん話して
心の傷をつけずに今日を過ごそう

吉身小学校3年
かしま ありささん



返つてくるもの

河西小学校5年

河上 律さん

河上 律

自分がだれかに親切にする
親切が返つてくる

自分にされたらうれしい

暴力をふるわれたらおこってしまう
暴力が返つてくる

自分分がだれかに暴力をふる、
自分分がだれかに暴力をふる、

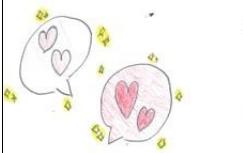
親切にされたらうれしい
親切が返つてくる

うれしくなった相手

おこってしまった相手
それぞれもらったから返しててる

だから

返されたくないものは
しないようにしよう



色

高階 未帆

色はみんながってみんない
赤青黄に緑に紫

オレンジピンク水色に黄緑
それから橙色に茶色に黒

これは人間と一緒に
人間もそれぞれが輝く個性がある

色はみんなちがつけど差別しない
いろいろな色があるからすばらしいものができあがる

にじ、キャラクター、空にだって色がある
色は支え合い助け合いでいる

それなのに人間はどうしてこんなに差別する
ちがつからこそ支え合える
助け合える
仲間になる

色はまるで人々のお手本のようだ



立入が丘小学校6年

たかしな みほ さん



吉身小学校2年
福永 紗季さん

思
り
や
う

一年生
が
な
り
て
い
る

た
す
け
な
い
の
て
ふ
つ
か
な

お
年
よ
り
が
こ
ま
て
る

た
す
け
な
い
の
て
ふ
つ
う
か
な

お
ば
あ
ん
か
お
も
い
に
も
つ
を
も
て
い
る

た
す
け
な
い
の
て
ふ
つ
う
か
な

お
と
も
だ
ち
か
こ
ま
て
い
る

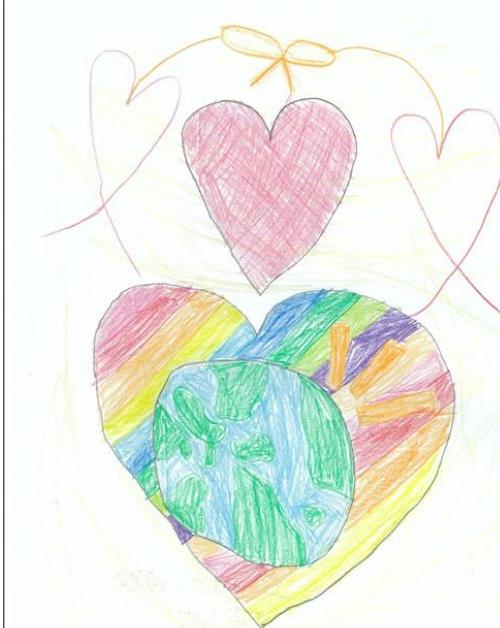
た
す
け
な
い
の
て
ふ
つ
う
か
な

う
か
い
い
よ
。



み
ん
な
か
わ
ら
う
山
田
桜
礼

み
ん
な
か
わ
ら
う
ど
ん
な
人
も
わ
ら
う
キ
み
が
わ
ら
う
せ
か
い
も
わ
ら
う
だ
か
ら
キ
み
も
わ
ら
う
て
ね



立入が丘小学校2年

山田 桜礼さん

銀

平和な世界

高田 恵愛

なかよく楽しいクラスに

するために、

相手のことを考える

けんかしたら

相手も自分も

いやな気持ち

なかよくしようね

友だちと

自分も相手も大切

楽しいクラス

めやくね



小津小学校3年
高田 恵愛さん

銀

自分は楽しくても……

北村勇人

自分は笑っても 相手は樂しくなりかもしれない
自分はおもしろがっても 相手は、笑ってがもしれない

自分は、わくわくして、相手は、わくわくして、
自分は、たすけて、なんて思てないけど、相手は、たすけてほしくない

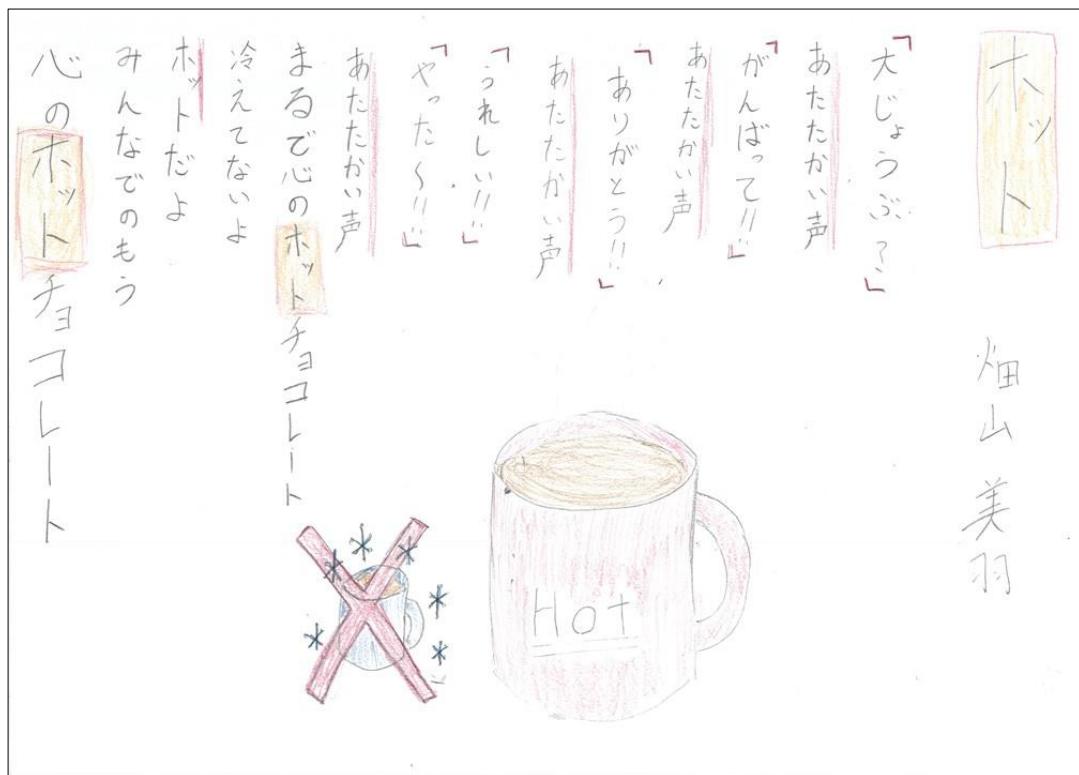
自分は、わくわくして、相手は、わくわくして、
自分は、たすけて、なんて思てないけど、相手は、たすけてほしくない

相手の気持ちを考える、

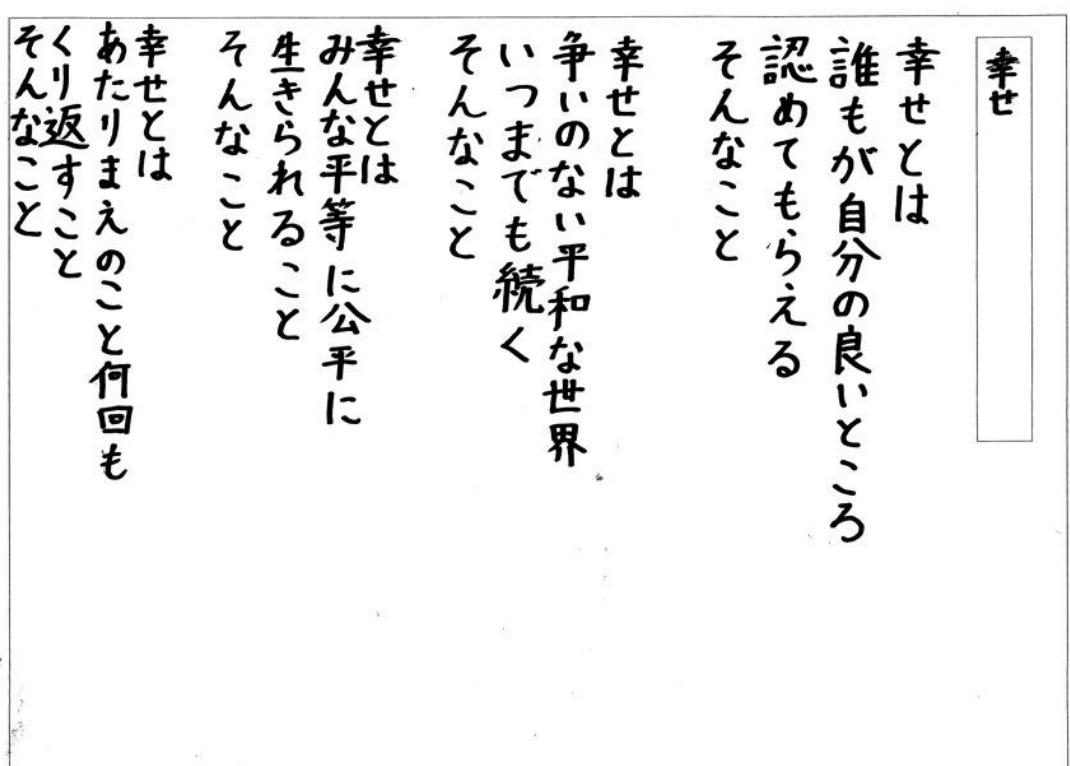
自分がくれて、なことば、相手がくれても、なこと



玉津小学校5年
北村 勇人さん



玉津小学校6年
はた やま み う
畠山 美羽さん



吉身小学校6年
牧田 柚希さん

銀

一人ぼっち

いじめをして友だちさつた

自分がわるいな

一人になるってこんな

気持ち



また、友だちできるかな

ぼく、わるい
あやまろう

友だちつくりう

もうしない

いじめなんかしない

また、友だちできるかな

救われた人は救う人になる

私は人にやさしくしてもらいたことがある。
何度もある。

そして私は救われた。

気づいたら、私も相手も笑顔だた。
これから私は、やさしい人になる。

困っている人に手をさしのべる。

なぜなら私は救われたから。そんな人に
なりたい。

救われた人は救う人になる。

あなたもそんな人になりませんか？



銀